Word⇔InDesign データ連携ツール

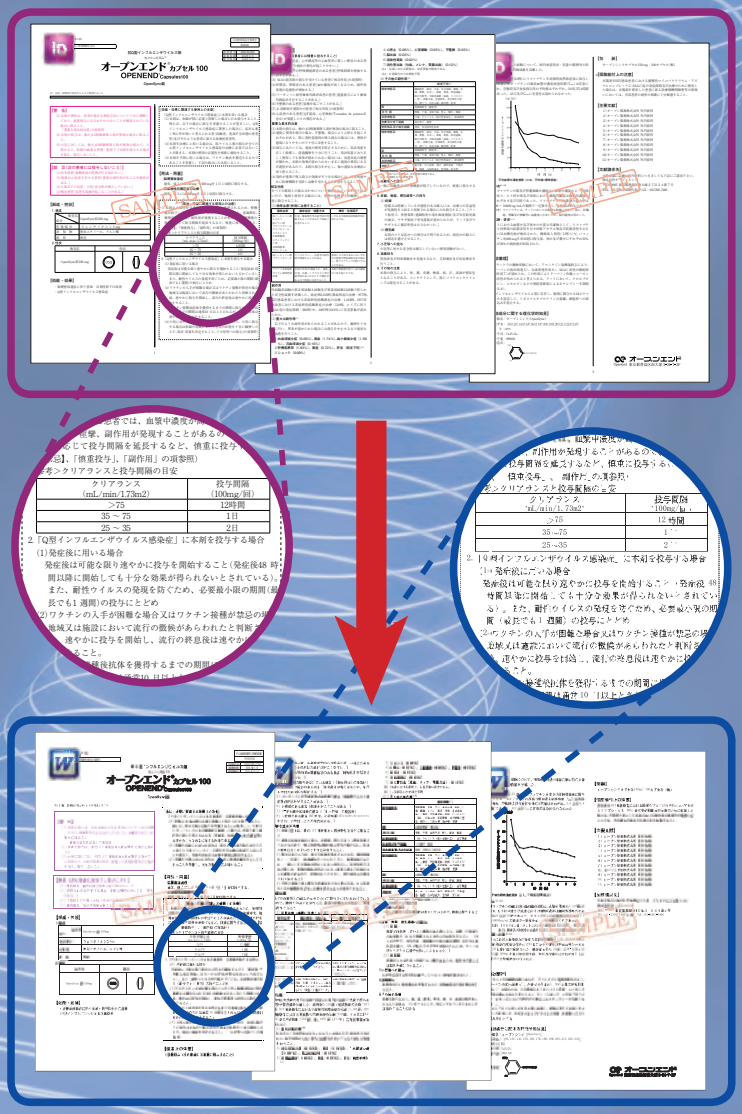
Win Adobe InDesign Word 2007 以上

Open Sync Converter

InDesignとWordの連携が創り出す新しいワークフローを実現

●環境 CSR　●保険約款　●薬品添付文書　●アニュアルレポート
●教材　●マニュアル　●事典　●法令集

● SAMPLE ●



TACT SYSTEM

特　長

InDesign ⇒ Word

- InDesignのレイアウト情報をコンバートしてWordで再現可能です。
- ドキュメントサイズ・マージン・段組み設定をそのままWordのレイアウト情報としてコンバートします。
- グループ化されているテキストフレーム・画像ボックスのコンバートも対応しています。
- 変換後Wordファイルを画像の配置位置・テキストボックスの配置位置などの微調整を行うだけでWordデータとして再利用可能です。

Word ⇒ InDesign

- Wordのレイアウト情報をコンバートしてInDesingで再現可能です。
- コンバート時にOTFフォントへ変換設定することもできます。
- 表組は、表のサイズ・列幅・罫線情報をコンバートできます。
- Word入稿したデータをコンバートしてInDesignに取り込むことでコピー&ペーストによるミスを防ぎ、レイアウト調整にかかる時間を軽減できます。

	InDesign ⇒ Word	Word ⇒ InDesign
フォント	変換するドキュメントのフォント情報を取得し、【フォント変換設定テーブル】を使用して変換後のフォントを設定できます。 また、ボールド・イタリック等の書体の詳細な設定も可能です。	
フォントサイズ	文字サイズは全てポイントで換算されます。 小数点以下の端数は、以下の処理になります。 例：10 ～ 10.5pt 未満は、10pt 10.5 ～ 11pt 未満は、10.5pt ※変形率は非対応です。	Word のフォントサイズ指定は、ポイント設定 0.5 単位のためそのままのサイズでコンバートされます。
スタイル	ドキュメント中に設定された段落スタイル・文字スタイルは変換可能です。 ※Word と InDesign の詳細設定機能の差による表現方法は異なります。	
色	CMYK を RGB に変換します。	RGB の値を保持します。
画像配置	アンカー付き画像またはインライン画像として配置します。	アンカー付きオブジェクトとして配置します。
画像ファイル	配置されている画像データを png や jpg に自動変換して Word ファイルに配置します。 psd ファイル→ jpg ai ファイル→ jpg eps ファイル→ jpg 画像データを Word ファイルに埋め込む（埋め込まない）を設定できます。 ※pdf ファイルは非対応です。	画像ファイル形式を保持した状態で InDesign に配置します。 リンク配置した画像は、リンク配置されます。 リンク配置していない画像は、埋め込み配置されます。
テキストフレーム	Word 本文またはテキストボックスとして配置します。	テキストフレームとして配置します。
表	表のサイズ・列幅・罫線情報を保持して変換します。	
数式	MatMagic、MathType で作成された数式の変換が可能です。	MathType は画像（wmf や eps）として変換します。 数式 3.0/Word 数式は、InDesign では編集できません。
文字囲み	―――	Word の文字囲みは、InDesign では実装されていないため、インラインテキストフレームとして配置します。
オートシェイプ	―――	Word のオートシェイプは画像化して InDesign に配置します。
オブジェクト(描画ツール)	「描画ツール」で描かれたオブジェクトは非対応です。	―――
マスターページ	マスターページに配置されたオブジェクトは非対応です。	―――
縦組み	非対応	

※注意※　組版機能の差異により完全なコンバートは保証できません。

※本カタログに記載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

●開発･発売元

TACT SYSTEM

タクトシステム株式会社　オープンエンド事業本部
〒169-0051　東京都新宿区西早稲田3-27-1　臼井ビル3階
TEL：03-6821-4110　FAX：03-6821-4120
https://www.openend.co.jp

●お問い合わせ

2020.02